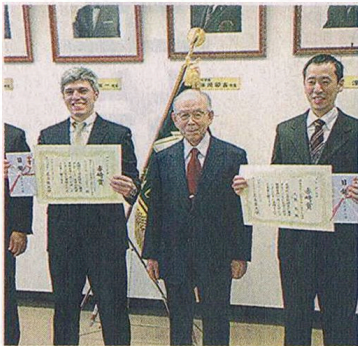


**若手研究者2名  
第1回「赤崎賞」**  
名大で表彰式  
青色発光ダイオード  
(LED)の発明で知  
られる赤崎勇名古屋大  
赤崎賞を受賞した研究者  
と赤崎特別教授(左)名大  
星市千種区の名大で



特別教授にちなみ創設  
された「赤崎賞」の第  
一回表彰式が名大で開

かれた。次世代の若手  
研究者を育成  
する目的。名  
大に在籍する  
三十五歳以下  
の学生、研究  
者を対象に赤  
崎さんが二〇  
〇九年に受賞  
した京都賞の  
賞金から費用を出す。  
今回は、レアメタル  
の代替元素にヨウ素の  
研究開発を進めるトル  
コ人研究者のウヤヌク  
ムハメット助教(右)  
と、線虫を使い感覚と  
記憶学習に関する神経  
細胞を研究する久原篤  
講師(左)を選定。赤崎  
さんが二人に表彰状と  
副賞五十万円の目録を  
手渡した。  
赤崎さんが「研究に  
王道はない。若い時は  
失敗を恐れず、無我夢  
中で研究に取り組んで  
ほしい」と話すと、二  
人は「先生の名を冠し  
た賞をいただけること  
は励みになる」と喜ん  
でいた。

**中日新聞**

発行所 中日新聞社  
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号  
〒460-8511 電話 052(201)8811

2011年3月19日  
中日新聞朝刊 16ページ

# 若手研究者2名 第1回「赤崎賞」